

粗大ごみ (処理場へ直接搬入するごみ)

有料

・直接搬入する際は、指定袋・処理券を使用しないでください。

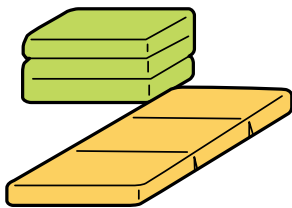
可燃粗大ごみ

時水清掃工場

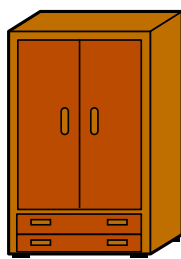
■時水清掃工場に直接搬入した際の処理手数料

燃やすごみ 可燃粗大ごみ	100kg以下	300円
	100kgを超える場合、10kg増すごとに	30円

■主な可燃粗大ごみ



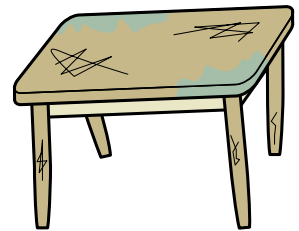
●マットレス
(スプリング・磁石なし)



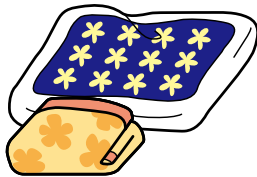
●たんす



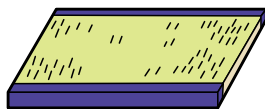
●本棚 (木製)



●テーブル
(木製)



●布団



●たたみ

- ・家の改築、取り壊しによるものは受取りません。
- ・1回の搬入は処理時間の都合上8枚までです。



- ・60cm×30cm程度に切って指定袋に入れば燃やすごみとして出せます。
- ・羽毛布団は切らずに30cm角程度に縛って指定袋に入れば燃やすごみとして出せます。

不燃粗大ごみ

クリーンスポット大原

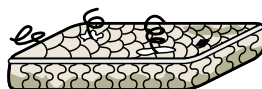
■クリーンスポット大原に直接搬入した際の処理手数料

埋立ごみ	100kg以下	300円
	100kgを超える場合、10kg増すごとに	30円
不燃粗大ごみ	20kg以下	100円
	20kgを超える場合、10kg増すごとに	50円

■主な不燃粗大ごみ (重さ10kgまたは長さ2mを超えるもの)



●金属製のパイプベッド



●スプリング入りのマットレス

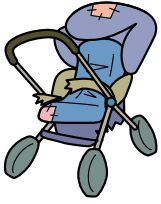


●オルガン

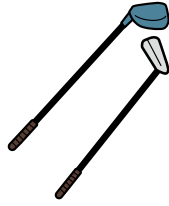
処理場については
P21~22を参照

重さ10kg以内、長さ2m以内の不燃粗大ごみは「埋立ごみの日」に出すことができます！

●ベビーカー



●ゴルフクラブ

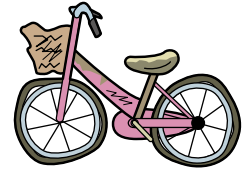


●ガステーブル

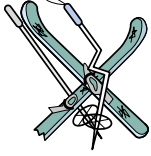


電池は外す

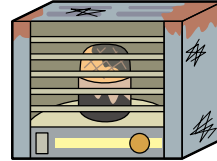
●自転車 (主に子ども用)



●スキー



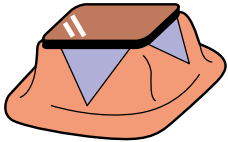
●ストーブ (ガス式含む)



- ・灯油を抜く
- ・乾電池を外す

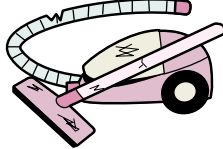
- ・防犯登録を解除してください
- ・10kgを超えるものや電動自転車は直接搬入してください

●こたつ



布団の処分方法はP7参照

●掃除機



紙パックは燃やすごみへ

上記以外の不燃粗大ごみ (重さ10kg以内、長さ2m以内)

- スノーボード ●椅子 (金属製) ●オーディオ機器 ●脚立 ●瞬間湯沸器
- スーツケース ●スノーダンプ など

■ごみ収集場所への出し方

※指定袋、処理券はスーパーなどの販売店で購入してください。

①埋立ごみの指定袋を使用



②不燃粗大ごみ処理券を使用



1枚
100円

- ・解体などをして埋立ごみの指定袋に入るものは入れて出してもかまいません。
- ・重さ10kg以内、長さ2m以内のもので、袋に入らないものは**処理券を貼って埋立ごみの日**に出してください。

Q&A

Q 不燃粗大ごみは、1度にどの程度ごみ収集場所に出せますか？

A 収集できる量に限りがありますので、できる限り分けて出してください。引っ越しなどにより大量に出す場合は、クリーンスポット大原に直接搬入してください。

Q 重さが10kgを超えるものに処理券を貼って出してもいいですか？

A 重さ10kgまたは長さ2mを超えるものはクリーンスポット大原へ直接搬入してください。直接搬入できない場合は、許可業者(P24参照)へ依頼してください。

Q スキーや傘などを複数出す場合、それぞれに処理券を貼りますか？

A 紐などで縛って10kg以内であれば、1枚の処理券でかまいません。